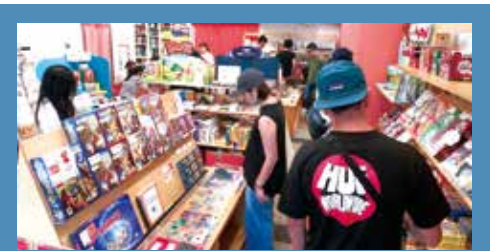


# 世界の名作ゲームを見て、さわって買える 国内最大級のボードゲーム専門店 今年8月も「すごろくや祭」開催！

すごろくや



世界各地から輸入したボードゲームが並ぶ店内は、  
さまざまな客層の来店客で賑わっている

ドゲームの開発や海外メーカーと提携した日本版制作、量販店への卸売、親子向けイベントの企画運営など、生活を豊かにするボードゲームの魅力を幅広く発信している。昨年8月には、東京卸商センターにおいて数百名規模の

すごろくや（杉並区高円寺北、丸田康司社長、03・5327・4568）は、ドイツをはじめ海外製を中心とした近代のボードゲーム・カードゲームを見て、さわって買える国内最大級の専門店である。昨年4月には、神保町・古書センターに2号店をオープンした。

ボードゲームは、世界中で実際に年間1,000タイトル以上の新作が発売されると言われており、世界大会が開かれるほどの人気作も数多い。特に欧米では老若男女に愛される「大人の趣味」として定着しているが、最近では日本でも静かなブームを巻き起こしつつある。

同社では、大人が知性を発揮できる奥深さと、子どものように夢中になれる楽しさが両立した「みんなで遊ぶ」ためのゲームを600種類以上取扱っている。また、市場の拡大に伴い、ボードゲームの店舗販売のみならず、自社ボー

大型ボードゲームイベント「すごろくや祭」を開催し好評を博した。今年8月にも、浅草台東館に会場を変えて第2回を開催予定である。丸田社長は「ボードゲームは、年齢差や性別を越えてみんなが満足できる稀有なエンターテインメントツール。初めての方もスタッフが丁寧にご案内しますので、ぜひ遊びに来てください」と語る。賑やかな店頭へ、ぜひ一度足を運んでみていただきたい。



2018年に初開催した「すごろくや祭」も大盛況！